

# な ならしの ら た はたらく く

～夢に向かって共に働く願いを込めて～

## 「こだわり」が「丁寧な仕事ぶり」となり「信用」につながる

今号は、障がい者就労支援施設へ業務を依頼している習志野市の担当者に、仕事ぶりについて、話を伺いました。



### 心が通うあたたかな風も届けていただきました

資産管理課 早川誠貴 さん

「まさに絶好の機会」。私はかつてヤマト運輸 小倉昌男さんの著書を読んだ経験から、そう思いました。

資産管理課では、平成 28 年 3 月、障がい福祉サービス事業所「ぶろっさむ」さんに、広報習志野号外「よくわかる！公共施設再生計画」のポスティングをお願いしました。

当時の市内全世帯は約 76,000 世帯でしたが「ぶろっさむ」さんと協議して「できることからできる範囲で」と、大久保、泉町、新栄、実籾地区の約 11,000 世帯に配っていただきました。携わってくださったお一人おひとりのおかげで、配布は順調に進み、予定よりも早く終了しました。

もっとお願いできたかもしれないと、今後の可能性を大いに感じたところです。心と心がつながる仕事を一緒にできたことに、心より感謝しています。

### 仕事は「丁寧・确实」

高齢者支援課 鈴木はるひ さん

高齢者支援課では、平成 28 年度、平成 29 年度と歯科健診案内通知の封緘(ふうかん)作業を障がい福祉サービス事業所「あかね園」さんへお願いしました。作業は、約 2,000 通分の受診票の折り、医療機関一覧表の綴じ付けと折り、窓開き封筒への封入封緘です。利用者 6 名、職員 3 名の担当で 2～3 日間で完了。紙の折り方が丁寧なので、宛名の窓枠からのズレや封筒の膨らみ等もなく、封緘後の確認体制もしっかりしていて、発送上のミスも 1 件もありませんでした。

また、市役所の会議室で作業していただけたので、物品・個人情報取り扱いの両面で管理しやすく助かりました。毎日、皆さんの作業前後のあいさつが爽やかで印象的でした。



作業に集中、確認も完璧です

## 草刈り業務 とにかく丁寧！

産業振興課 青野孝幸 さん

産業振興課では、平成 29 年 5 月、障がい福祉サービス事業所「ぶろっさむ」さんに、市民農園の草刈りをお願いしました。

広大な農園の草刈りは、ベテラン職員でも骨の折れる作業ですが、心よく引き受けていただきました。これまで家庭の庭など、小さな敷地の実績しかないとのことでしたが、これを機に刈払機を購入し講習を受け、大きな敷地でも対応できるようになりました。作業はとにかく丁寧に特に手刈りについては「ここまで丁寧にやらなくていいです！」と思わず言うてしまうほどの仕事ぶりで感心しました。また、初めて扱った刈払機での作業も急速に上達し、安心してお願いできるようになりました。今後は年間を通じた市民農園の草刈り業務をお願いしたいと思っています。ご活躍を期待しています。



広大な農園の草刈りで汗だくです

## “ならたく” がリニューアルしました！

～改めて習志野市障がい者地域共生協議会をご紹介します～

「働く」ことを通じて、この習志野で障がいのある方のことをもっと知っていただきたいとの思いから、習志野+働く→「ならたく」という名称で発行してきたこの広報紙もおかげさまで 4 年目を迎えることが出来ました。

今回、紙面のリニューアルに当たり、改めてこの広報紙の発行元である「習志野市障がい者地域共生協議会」（以下：協議会）のことを皆さまにご紹介いたします。

協議会は障がいのある人もない人も地域で共に暮らす共生社会の実現に向け、障がい者の家族や障がい福祉に関する関係機関、団体、医療、教育、雇用などに関連する職務に従事する 33 名の委員で構成されています。また、専門部会として「相談」「児童」「就労」「権利擁護」「社会資源開発・改善」を設置し、5 つの専門的視点から地域の実情把握や課題の抽出、対策など協議活動を展開しております。

今後もより一層、障がいのある方が安心して学び・働き・暮らしていける習志野市を目指すとともに、この「ならたく」を通じ、皆さまにもさまざまな情報を発信していきたいと考えております。

今後とも習志野市障がい者地域共生協議会ならびに「ならたく」をよろしく願います。

習志野市障がい者地域共生協議会 会長 松尾公平

### 【お問い合わせ】 習志野市障がい者地域共生協議会

〈事務局〉 習志野市 障がい福祉課 習志野市鷺沼 2 丁目 1 番 1 号

電話：047 (453) 9206 FAX：047 (453) 9309

ならたく 習志野

検索

